

# 新入職員の紹介

平成30年3月号

くろつち福岡春日  
リハビリテーションクリニック

2月16日より入職しました山本です。  
以前は熊本県の病院に勤務しておりました。  
ひとりひとりの患者様に合った治療、サービ  
スを提供していけるように頑張ります。  
宜しくお願いします。



理学療法士  
山本 康喜

初めまして、理学療法士の出口優也です。  
常に笑顔を大切に使っています。  
皆さんの笑顔のお手伝いさせていただきます！  
よろしくお願い致します！



理学療法士  
出口 優也

## 節分は恵方巻を頂きました



節分ではなぜ豆をまくのでしょうか？  
それは、人間の命を支える五穀の中  
も大豆が一番大きく、力が強いと考え  
られていたからです。また、「魔ま  
を滅めする」豆」という意味も込めら  
れていて、節分には必ず炒った豆を使  
うのも、「豆を炒る」が「魔の目を射  
る」に通じるからです。

## 巡回サービス部門からのお知らせ

無料巡回バス専用の予約回線が出来ました。  
ご用の際はこちらにお電話お願い致します。

092-5996-7000



## 新聞係

新聞委員会

次回は4月1日発行予定です

※予定は変更する場合がございます

## 日曜診療のお知らせ

- 整形外科
- リハビリテーション科  
(理学療法)

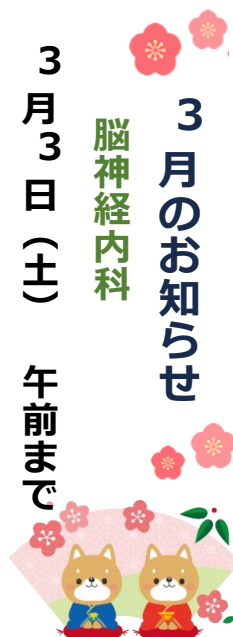
4月より日曜日の診療が午  
前のみに変更になります。

受付時間 8:30~12:30

3月31日(土)	3月27日(火)	3月24日(土)	3月20日(火)	3月17日(土)	3月10日(土)	3月3日(土)
午前まで	休診	午前まで	休診	午前まで	午前まで	午前まで

脳神経内科

3月のお知らせ



# 幹細胞(かんさいぼう)を用いた再生医療 第2号

2ヶ月に渡って特集しています！

## 治療の流れは？

当院での具体的な治療方法は、まず腹部の脂肪を注射器で、まずか5～10g程度採取します。

採取前には、局所麻酔を使いますので、施術中の痛みはありません。

また、メスを使わないので、縫合の必要もなく、採取後の傷痕もご心配もありません。

採取施術は脂肪吸引の経験豊富な美容形成外科の専門医が行いますのでご安心ください。

その後、厚生省認可の培養施設にて、厳しい管理の下、約4～6週間で、投与可能な幹細胞の培養が完了します。投与日までは、厳重な管理下で冷凍保存します。

## 幹細胞を用いた再生医療の展望とは？

培養した幹細胞は、機能を改善したい関節部に直接、注射で投与します。

入院の必要や、術後の生活の制限がありません。

患者様ご自身のパワーアップした幹細胞が最高レベルの免疫効果を発揮し、患部を徐々に治癒、改善していく幹細胞治療ですが、先ずは、この治療方法が適合するのを見極める確かな診断が重要です。

加えて、脂肪採取、培養、投与の高い技術力が結束され、初めて実現できるものです。

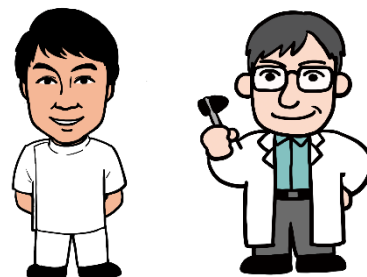
投与後も、リハビリ治療は継続してください。計画的なリハビリ治療を行うことで、幹細胞治療との相乗効果が生まれます。

将来的には、関節症の治療は、人工関節等の外科手術から幹細胞再生治療にスイッチしていくことが考察されます。

## 担当医師のご案内

荒木義雄先生（医学博士）

山下信哉医師（理事長 医学博士）



くろつち福岡春日リハビリテーションクリニックでは、保存療法に特化して、苦痛とリスクを伴う外科手術をしなくても治る再生医療の最先端を歩んでいます。再生医療は、完全予約制ですので、事前にご相談ください。

Instagram・フェイスブックで情報を更新しています！



kuro\_reha.ksg



@kurotsuchiksgreha